

# Digital Transformation Project

株式会社岳



# 目次

---

01 代表メッセージ

---

02 DXビジョン

---

03 DX戦略

---

04 DX推進体制・運営

---

05 DX戦略を推進する人材・IT環境整備

---

06 指標

---



# 01-代表メッセージ

---



私たちは2021年に創業し歩んできた道において、デジタルとデータを活用した新たな時代の幕開けとなる瞬間を迎えております。

ドローン業界においては、産業用途、調査、監視、エンターテインメントなど、多岐にわたる分野でドローン技術の利用拡大や規制が整備されつつあり、新たなビジネスチャンスが生まれています。しかしながら、市場の成長と共に、新規参入による競争激化や技術の進展に伴う投資とリスクも課題となっております。

そのような中で、私たちがこれまで培ってきたドローン技術の専門的な知識と経験による高品質なサービスや特定の業界やニーズに合わせたドローンのカスタマイズ能力を強みに、新たにデジタル技術とデータを活用して、安全・安心・効率的な未来社会を実現していきたいと考えております。

この計画には、デジタル技術・データを活用した新たな市場への展開、人材育成への取組み、効率的な組織運営に向け、新しい技術との融合を図る取り組みが含まれています。

これから取り組みは、私たちの会社としての新たな挑戦ですが、常にお客様との信頼関係を第一に考え、時代の変化に柔軟に対応し続ける姿勢を持ち続けます。今後は、本計画に沿って戦略的にDXを進めていきながら、各施策の進捗状況等を当社WEBサイト上で随時発信していきます。

皆様の変わらぬご支援、ご理解を賜りますよう、心よりお願ひ申し上げます。

2025年12月1日

株式会社岳  
代表取締役社長 荒木圭一

## 02-DX ビジョン

---

安全・安心・効率的な未来社会の実現へ  
ドローンとデジタル技術で挑む

---

**基本方針**（デジタル技術を活用したビジネスモデルの方向性）

- ① デジタル技術・データを活用した新たな市場への展開
- ② デジタル技術を用いた人材育成への取組み
- ③ 効率的な組織運営に向けたデジタル技術の活用

# 03- DX戦略 DXビジョンを実現する戦略①

---

## 1-1.クラウド測量サービスを用いた各種計測と情報共有

クラウドシステムを駆使した測量サービスを提供します。高精度な空撮データを基に、各種計測を効率的かつ迅速に行い、そのデータをクラウド上に保存することで、いつでもどこでも情報へのアクセスが可能となり、お客様や関係者間の情報共有をスムーズに行います。これにより、従来の方法よりも迅速かつ正確に測量データを取得・共有することで、お客様の費用や工数削減を実現し、プロジェクトの効率化と進行速度を大幅に向上させます。

### 【実施内容】

熊本県森林組合 建設会社 熊本県自治体 市町村自治体へドローン測量システムを用いて  
工数削減の提案を行う

### 【成果指標】

造林事業に関する検査 工数削減率：検査日数50%減 検査人口76%減

## 1-2.計測データを用いたデータ分析コンサルティングの実施

測量による計測データを用いたデータ分析コンサルティングを提供します。取得した計測データの中から重要な情報を抽出し、それを基に意味深い洞察や解釈を行います。この分析を通じて、お客様のビジネスやプロジェクトの課題を明確化し、最適な解決策を提案します。

さらに、データの可視化や詳細なレポート作成も行い、お客様が正確かつ迅速に意思決定をおこなえるようサポートいたします。

### 【実施内容】

ドローン測量・データ解析コンサルティングの提案

天草市防災協定締結2023年12月25日

### 【成果指標】

2025年8月豪雨災害調査にてドローン調査を行う。被害区域から避難区域までの距離計測

3D点群・オルソデータ解析を実施・資料提供

天草市災害対策本部にて災害復旧対策として使用

災害調査に関する調査 工数削減率：約70%減 ※災害規模による

# 03- DX戦略 DXビジョンを実現する戦略②

---

## 2-1.オンラインを活用した人材育成カリキュラムの提供

お客様向けにドローンのオンラインを駆使した人材育成カリキュラムを展開します。このプログラムでは、初心者から上級までの各レベルに合わせて、ドローンの基本操作、飛行のテクニック、撮影技術、安全対策、法律知識など、多岐にわたる知識や技術を習得することを目指します。オンラインのインタラクティブな学習環境では、リアルタイムのフィードバックや質問対応が可能で、専門の講師たちが確かな指導を行います。このオンラインカリキュラムにより、どこからでも質の高いドローンの教育を受けることが可能となります。

また、国家資格としての操縦ライセンス（技能証明）制度の開始に伴い、国土交通省による登録講習機関の登録制度も開始されたことから、登録講習機関を目指します。

### 【実施内容】

国土交通省認定 国家資格講習機関登録 2024年6月

### 【成果指標】

学科e-learning導入

国家資格受講者 97名

## 2-2.現地とリアルタイムに接続する遠隔指導の取組み

ウェアラブル技術を導入し、リアルタイムの遠隔指導サービスを展開します。これは、お客様が身につけるウェアラブルカメラから映像と音声をリアルタイムで転送し、遠隔地から当社社員がその場の状況を確認しながら指導やアドバイスを行います。これにより、場所の制約を感じることなく、専門家の質の高い指導を直接受けることができる。特に、実践的なスキルや状況判断が必要な場面での指導において、細部までの確認やフィードバックを可能とします。

### 【実施内容】

遠隔情報共有システム Hec-Eye ドローン測量システムKUMIKI  
ドローンスマートフォン映像 GPS情報のリアルタイム配信 データ活用・分析  
スマートフォン定点カメラなど連携 データ管理共有を天草市防災課へ提案

### 【成果指標】

2024年10月 熊本県全域 災害対策訓練（天草市）  
「災害協定に基づくドローン運用調整」ドローンによる情報収集を実施  
現地の状況を報告し専門的な指導を行う

# 03- DX戦略 DXビジョンを実現する戦略③

---

## 3-1. クラウドサービスを活用した社内情報の共有

効率的かつ安全な情報共有のためにクラウドの情報共有サービスを導入します。このサービスを利用することで、社内のメンバーがどこからでも必要な情報にアクセスできるようになります。業務進行や連携がよりスムーズに行えるようになります。必要な情報をリアルタイムで共有することで、迅速な意思決定をサポートし、組織全体の生産性と効率性を向上させます。

### 【実施内容】

Google ドライブ活用し情報共有・一元管理

LINE・チャットワーク・

請求書発行システムboard導入

### 【成果指標】

紙媒体をデジタル化

社員がどこからでもアクセスでき組織の生産性と効率化を行う

時間削減：80%減

# 03- DX戦略 DXビジョンを実現する戦略③

---

## 3-2.ワークライフバランスを実現する勤怠管理の徹底

私たちはワークライフバランスの実現を真摯に取り組んでいます。その一環として、デジタルツールを活用した勤怠管理を導入します。このシステムを利用することで、出勤・退勤時間、休憩時間、残業時間などを正確かつ簡単に記録・確認します。また管理者は、リアルタイムでのデータアクセスと迅速な分析が可能となり、労働時間の適正化や健全な労働環境の維持に貢献します。

ワークライフバランスの実現は、社員の満足度向上や生産性の向上に直結します。これからもより良い職場環境を築くことを目指していきます。

### 【実施内容】

勤怠打刻システム クロッショング導入  
EdgeTracker給与明細 導入

### 【成果指標】

管理者は、リアルタイムでのデータアクセスと迅速な分析が可能となり、労働時間の適正化や健全な労働環境を実現。給与明細発行・郵送の経理業務軽減  
時間削減：70%減 郵送経費削減：100%

# 04-DXビジョンを実現する体制・運営

代表取締役直下にDX推進委員会を設置し、各部署及びIT関連企業が協力してDX推進に取り組みます。



# 05-DX戦略を推進する人材・IT環境整備について

## 5-1 人材育成・確保

### IT人材の採用

#### IT人材の積極採用 キャリア採用の実施

実施内容 IT専任人材の採用を計画していたが、地方特性や市場環境を踏まえ、外部専門企業との連携強化および既存社員のリスキリングによりDX推進体制を構築する方針へ転換

### IT人材の育成

#### IT関連資格の取得 社内人材のリスキリング

実施内容

- ・株式会社スカイマティクスより、データ活用およびDX推進に関する専門的指導を受け、クラウド測量およびデータ分析サービスの高度化を推進
- ・株式会社セキドより、ドローン技術講習および最新機体・技術動向の共有を受け、技術基盤の強化を実施

### 外部企業との連携

#### 外部企業との連携・協働によるノウハウの獲得 外部企業との定期的な情報交換の実施

実施内容

- ・外部IT企業との定例MTG：月4回
- ・社内DX勉強会実施回数：月1回

# 05-DX戦略を推進する人材・IT環境整備について

## 5-2 IT環境整備の施策

### クラウド活用

社内システムのクラウド移行に向けた環境整備  
データ保管サーバのクラウド移行  
紙帳票の更なるデジタル化、クラウド移行



#### 【実施内容】

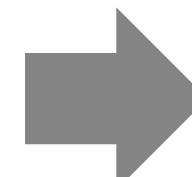
- ・データ保管サーバのクラウド移行を段階的に実施
- ・社内資料および案件データのクラウド共有を推進

#### 【成果指標】

- ・案件データのクラウド保存率：80%
- ・紙帳票のデジタル化率：70%

### セキュリティ対策

端末のセキュリティ強化  
ネットワーク監視の強化  
顧客データのプライバシー保護とセキュリティ確保



#### 【実施内容】

- ・業務端末へのパスワード管理徹底
- ・ウイルス対策ソフト導入

#### 【成果指標】

- ・端末セキュリティ対策導入率：100%
- ・パスワード管理ルール策定・運用開始
- ・定期バックアップ実施率：100%

# 06-次の指標によりDX計画の推進状況を管理

---

## お客様満足度の向上

定期的なお客様アンケート実施によりお客様満足度の向上を図ります。

### 【実施内容】

定期的に実証事業を行った上でアンケートを取得し、お客様の課題に添ったドローン活用法およびシステム導入の提案を行う

### 【成果指標】

実証件数：年間 24件

顧客訪問回数：年間 96件

## 時間労働時間の削減

生産性・効率性を改善し、ワークライフバランスの実現を図ります。

### 【実施内容】

手作業による勤怠集計・転記作業をシステム導入により業務効率化

### 【成果指標】

勤怠集計作業時間：月3時間 → 0.5時間

経理処理時間：60%削減

# 06-次の指標によりDX計画の推進状況を管理

---

## DX推進指標の向上

DX推進指標にて目標（3年後）とした成熟度レベルの達成を目指します。

### 【実施内容】

継続的にレベル2以上を目指す

### 【成果指標】

DX推進指標（IPAの自己診断）で2023年レベル1→2025年レベル2

（DX推進委員会の定期開催および外部連携強化による）

## IT関連資格の取得

ITパスポートや情報セキュリティマネジメントなどIT関連資格の取得を目指します。

### 【実施内容】

継続的に資格取得を目指す

### 【成果指標】

資格取得者：無し

外部企業との定期的な情報交換の実施